



2022年11月16日

各 位

会 社 名 イノテック株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 大塚 信行
(コード：9880 東証プライム)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部
(TEL：045-474-9030)

**「ABEMA」のコンテンツサプライチェーンに、イノテック取り扱いのファイル QC システム「BATON」と
国内初導入の Web ベースビデオプレイヤー「Accurate Player」をインテグレーション
～ABEMA の目指すフルクラウド動画オペレーションの実現に貢献～**

イノテック株式会社（本社：神奈川県横浜市 以下、イノテック）は、株式会社 AbemaTV（本社：東京都渋谷区）が展開する新しい未来のテレビ「ABEMA」のコンテンツサプライチェーンに、当社取り扱いの Interra Systems 社製ファイルベースの自動品質検査システム「BATON」、並びに国内で初めて Codemill 社製 Web ブラウザーベースのビデオプレイヤーフレームワーク「Accurate Player SDK」を導入頂いたことを発表します。

なお、両製品共に本日 11 月 16 日～18 日まで幕張メッセで開催される Inter BEE 2022 のアマゾンウェブサービス社ブース（小間番号 6114）にてデモ出展します。

株式会社 AbemaTV 開発本部 コンテンツエンジニアリンググループ クオリティ・コントロール・スペシャリスト 御池 崇史様コメント

ABEMA ではメディアアセット品質の高度化および動画運用体制の合理化のために、AWS クラウド上に Media Asset Management（※以下 MAM と略す）システムを構築し、動画処理、メタデータオペレーション、AI などの先進機能の活用を包括的にクラウド完結で実施できるようなオペレーション環境構築を推進して参りました。

その中で、入稿素材に対する QC 機能コンポーネントとして Interra Systems 社の「BATON」を導入し、クラウド MAM システムにインテグレートしました。自社開発の各種ツール、システムとも連携することで自動化処理が推進され、作業環境への依存度を低減し、動画 QC オペレーションの内容と体制を刷新しました。

間もなく開催される一大ライブスポーツイベント向けには、AWS マネージドサービスを活用した高速なマスタリングワークフローを構築しました。その中でも「BATON」は QC・動画変換処理の立ち上げなどに大きく寄与しています。

一方で、クラウド上で高度なインテグレーションを施したが故に、クラウド上の動画素材に対するアクセシビリティに関してはやや柔軟性を欠く状況となっていました。

新たな取り組みとして、より柔軟性の高いクラウド動画オペレーションの実現のために、Codemill社の「Accurate Player SDK」を採用、フルカスタマイズを施し、未来を見据えた運用ニーズの充足、利用部署の拡張を目指していきます。

Webソリューションでありながら、フレーム精度の操作をレスポンスよく実現でき、カスタマイズ次第で編集ソフトに匹敵するUI・機能を保有しうるものです。

クラウド上の動画素材に対して柔軟な操作性を提供できるところに大きなメリットがあります。また、操作者に対する権限管理やアクセス状況の可視化に関する要件も満たしやすく、セクションごとのニーズに合わせた表示要素の最適化なども実施しやすいソリューションとなっています。

タイムライン型のビューが特に有用性を高めており、AI/MLと連携したシーン解析結果やレコメンドポイントの可視化、コンテンツの指定箇所に対するマーキング・範囲切り出し・クリエイティブ向け画像取得・加工・申し送り機能なども柔軟に実装可能なものになっています。チームや組織をまたいだ共同作業が容易になり、リモート適性も高く、昨今の社会事情の変容を視野に入れた上でも有用であり、番組制作から配信に至るまでのトータルリードタイムの大幅な短縮とさらなるオペレーションの高度化が期待できるものとなっています。

イノテック コネクテッドビジネス開発統括部分掌 常務取締役 鍋木 祥介のコメント

当社取り扱いの「BATON」と「Accurate Player SDK」が、躍進するABEMAの高度なコンテンツサプライチェーンの一助を担っていることを大変光栄に思います。「BATON」はすでに国内の放送局、OTT事業者、ポストプロダクション等に多数採用され、各メディア企業の膨大なコンテンツの品質管理ワークフローを支えています。また、「Accurate Player SDK」については今回国内初の導入事例となりますので、これを足がかりにwithコロナ/postコロナ時代にますます高まるクラウド動画オペレーションニーズにマッチすることを期待しています。今後もAbemaTV様の日々のオペレーション業務の効率化に貢献し、“新しい未来のテレビ”のユーザー体験がより良くなるお手伝いができるよう、Interra Systems社及びCodemill社と共にサポートさせていただきます。

【BATONについて】

Interra Systems社の「BATON」は、メディアコンテンツのファイルベースワークフロー向け自動品質検査システムです。高解像度の4K HDRコンテンツから複雑なABRストリームまで、放送/配信/アーカイブ向けにあらゆるコンテンツライフステージでのデジタルメディアの品質管理を支援します。

https://www.innotech.co.jp/products/digital_media_solutions/detail/556/

【Accurate Player SDK について】

Codemill 社の「Accurate Player SDK」は、放送局/OTT 事業者/ポストプロダクション等のメディアプロフェッショナル向けフレーム精度を誇る Web ブラウザーベースのビデオ/オーディオ/サブタイトルプレイヤーのフレームワークです。Accurate Player SDK には、タイムライン、VU メーター、セレクションツール、オーディオチャンネルマッピングツール等のフロントエンドのコンポーネントライブラリや REST API が含まれ、MAM やコンテンツサプライチェーンのワークフローにシームレスにカスタム実装が可能です。Codemill では、コア技術の Accurate Player をベースに、クラウド上での検証作業 (BATON とも連携可能)・ポスター作製・編集作業向けに特化した既製品の Accurate.Video 製品シリーズも提供しています。

https://www.innotech.co.jp/products/digital_media_solutions/detail/964/

【イノテックについて】

イノテック株式会社は、エンタープライズクラスのデジタルメディア関連製品、半導体テストシステム、プローブカード、EDA ソフトウェア、組込みシステム、サーバー・ストレージ、モデルベース開発、ロボットオートメーションサービス等、多岐にわたる製品を取り扱い、先端エレクトロニクス産業の成長および発展に貢献しています。

【ABEMA について】

「ABEMA」はテレビのイノベーションを目指し“新しい未来のテレビ”として展開する動画配信事業。登録は不要で、国内唯一の 24 時間編成のニュース専門チャンネルをはじめ、オリジナルのドラマや恋愛番組、アニメ、スポーツなど、多彩なジャンルの約 20 チャンネルを 24 時間 365 日放送しています。

また、オリジナルエピソード数は国内発の動画サービスで日本 No.1 (※1) を誇り、総エピソード数は常時 約 30,000 本以上を配信。ほかにも、注目の新作映画、国内外の人気ドラマ、話題のアニメなど豊富なラインナップの作品や、様々な音楽や舞台のオンラインライブも展開。テレビ、オンデマンドなど、時間に囚われることなくいつでも作品をお楽しみいただけるほか、スマートフォンや PC、タブレット、テレビデバイス、Nintendo Switch などで、場所にとらわれることなくライフスタイルに合わせて番組を視聴いただけます。

さらに、月額 960 円の ABEMA プレミアムに登録すると、限定コンテンツの視聴や「動画ダウンロード機能」「見逃しコメント機能」などの機能が利用でき、「ABEMA」をよりお楽しみいただけます。

(※1) 2022 年 1 月時点、株式会社 AbemaTV 調べ

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

・イノテック株式会社

コネクテッドビジネス開発統括部 メディアソリューション部 福田 美穂

Email: cbd_info@innotech.co.jp

以 上